

貸借対照表
(令和 7年 3月31日現在)

(単位 : 円)

資産の部				負債の部			
勘定科目	当年度末	前年度末	増減	勘定科目	当年度末	前年度末	増減
流動資産	111,815,169	124,123,153	△12,307,984	流動負債	24,180,102	28,479,660	△4,319,558
現金預金	50,248,920	62,755,408	△12,506,488	事業未払金	12,311,189	16,795,430	△4,484,241
事業未収金	61,536,249	61,367,745	168,504	1年以内返済予定リース債務	2,558,994	2,558,994	
仮払金	30,000		30,000	職員預り金	1,056,470	987,272	69,198
				賞与引当金	8,233,449	8,137,964	95,485
固定資産	423,688,644	441,144,859	△17,456,215	固定負債	1,281,656	3,558,656	△2,277,000
基本財産	249,499,916	260,503,260	△11,003,344	リース債務	1,281,656	3,558,656	△2,277,000
土地	151,172,464	151,172,464		負債の部合計	25,441,758	32,038,316	△6,596,558
建物	98,327,452	109,330,796	△11,003,344	純資産の部			
その他の固定資産	174,188,728	180,641,599	△6,452,871	基本金	274,167,268	274,167,268	
土地	5,528,082	5,528,082		第一号基本金	274,167,268	274,167,268	
建物	110,645	129,345	△18,700	国庫補助金等特別積立金	27,767,840	32,584,602	△4,816,762
構築物	2,946,161	3,191,673	△245,512	国庫補助金等特別積立金	27,767,840	32,584,602	△4,816,762
車両運搬具	1,311,461	1,491,149	△179,688	その他の積立金	150,000,000	150,000,000	
器具及び備品	9,512,401	12,900,732	△3,388,331	施設整備等積立金	150,000,000	150,000,000	
有形リース資産	4,030,401	6,307,401	△2,277,000	次期繰越活動増減差額	58,126,947	76,477,826	△18,350,879
ソフトウェア	749,577	1,093,217	△343,640	(うち当期活動増減差額)	△18,350,879	△28,872,613	10,521,734
施設整備等積立資産	150,000,000	150,000,000		純資産の部合計	510,062,055	533,229,696	△23,167,641
資産の部合計	535,503,813	565,268,012	△29,764,199	負債及び純資産の部合計	535,503,813	565,268,012	△29,764,199

資金収支計算書

(自 令和 6年 4月 1日 至 令和 7年 3月31日)

(単位:円)

	勘定科目	予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考
事業活動による収支	収入 介護保険事業収入	374,978,400	375,141,279	△162,879	
	収入 経常経費寄附金収入	50,000	50,000		
	収入 受取利息配当金収入	8,000	28,629	△20,629	
	収入 その他の収入	1,656,000	1,674,595	△18,595	
	事業活動収入計(1)	376,692,400	376,894,503	△202,103	
	支出 人件費支出	293,078,700	293,198,196	△119,496	
	支出 事業費支出	65,767,000	65,494,771	272,229	
	支出 事務費支出	20,535,000	20,117,408	417,592	
	事業活動支出計(2)	379,380,700	378,810,375	570,325	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	△2,688,300	△1,915,872	△772,428	
施設整備等による収支	収入 施設整備等収入計(4)				
	支出 固定資産取得支出	3,710,000	3,700,069	9,931	
	支出 ファイナンス・リース債務の返済支出	2,280,000	2,277,000	3,000	
	施設整備等支出計(5)	5,990,000	5,977,069	12,931	
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△5,990,000	△5,977,069	△12,931	
その他の活動による収支	収入 その他の活動収入計(7)				
	支出				
	その他の活動支出計(8)				
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)				
	予備費支出(10)				
	当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△8,678,300	△7,892,941	△785,359	
	前期末支払資金残高(12)	106,340,451	106,340,451		
	当期末支払資金残高(11)+(12)	97,662,151	98,447,510	△785,359	

事業活動計算書

(自 令和 6年 4月 1日 至 令和 7年 3月31日)

(単位: 円)

	勘定科目	当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益 介護保険事業収益	375,141,279	366,699,712	8,441,567
	経常経費寄附金収益	50,000	30,000	20,000
	サービス活動収益計(1)	375,191,279	366,729,712	8,461,567
	費用 人件費	293,293,681	293,900,256	△606,575
	事業費	65,494,771	62,927,331	2,567,440
	事務費	20,117,408	24,859,696	△4,742,288
	減価償却費	21,156,283	23,281,585	△2,125,302
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△4,816,762	△4,887,596	70,834
	サービス活動費用計(2)	395,245,381	400,081,272	△4,835,891
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	△20,054,102	△33,351,560	13,297,458
サービス活動外増減の部	収益 受取利息配当金収益	28,629	3,655	24,974
	その他のサービス活動外収益	1,674,595	4,475,293	△2,800,698
	サービス活動外収益計(4)	1,703,224	4,478,948	△2,775,724
	費用			
サービス活動外増減の部	サービス活動外費用計(5)			
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	1,703,224	4,478,948	△2,775,724
経常増減差額(7)=(3)+(6)		△18,350,878	△28,872,612	10,521,734
特別増減の部	収益			
	特別収益計(8)			
	費用 固定資産売却損・処分損	1	1	
	特別費用計(9)	1	1	
特別増減の部	特別増減差額(10)=(8)-(9)	△1	△1	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	△18,350,879	△28,872,613	10,521,734
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	76,477,826	105,350,439	△28,872,613
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	58,126,947	76,477,826	△18,350,879
	基本金取崩額(14)			
	その他の積立金取崩額(15)			
	その他の積立金積立額(16)			
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	58,126,947	76,477,826	△18,350,879

財 産 目 録

令和 7 年 3 月 3 1 日現在

社会福祉法人 西寿会

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
Ⅰ 資産の部						
1 流動資産						
現金預金						
普通預金	青森みちのく銀行深浦支店		運転資金として			50,248,920
事業未収金			介護報酬2、3月分等			61,536,249
仮払金			小口現金仮払分			30,000
流動資産合計						111,815,169
2 固定資産						
(1) 基本財産						
土地	(はまなす荘地点) 西津軽郡深浦町大字松木字津山118番地44		第1種社会福祉事業であるはまなす荘施設等に使用			131,677,000
	(はまなす荘地点) 西津軽郡深浦町大字松木字津山118番地91地		第2種社会福祉事業であるデイ施設等に使用			17,560,000
	(はまなす荘地点) 西津軽郡深浦町大字深浦字浜町137-1		第2種社会福祉事業であるデイ施設等に使用			1,935,464
建物	(はまなす荘地点) 西津軽郡深浦町大字松木字津山118番地44	1983年度	第1種社会福祉事業であるはまなす荘施設等に使用	326,036,417	307,688,050	18,348,367
	(はまなす荘地点) 西津軽郡深浦町大字松木字津山118番地44地	2003年度	第2種社会福祉事業である短期入所施設等に使用	64,559,000	39,705,627	24,853,373
	(はまなす荘地点) 西津軽郡深浦町大字松木字津山118番地91地	2005年度	第2種社会福祉事業であるグループホーム施設等に使用	65,943,000	62,670,181	3,272,819
	(はまなす荘地点) 西津軽郡深浦町大字深浦字浜町137-1	2022年度	第2種社会福祉事業であるデイ施設等に使用	60,450,617	8,597,724	51,852,893
基本財産合計						249,499,916
(2) その他の固定資産						
土地	(はまなす荘地点) 西津軽郡深浦町大字松木字津山166番地1他		道路用地他			5,528,082
建物	物置他		事業用	8,900,912	8,790,267	110,645
構築物	道路舗装他		事業用	42,028,249	39,082,088	2,946,161
車両運搬具	ホンダステップワゴン他10台		事業用	19,918,167	18,606,706	1,311,461
器具及び備品	下足箱他		事業用	85,326,889	75,814,488	9,512,401
有形リース資産	パソコン他		事業用	21,843,720	17,813,319	4,030,401
ソフトウェア	介護保険システム他		事業用	1,718,200	968,623	749,577
施設整備等積立資産			事業用			150,000,000
その他の固定資産合計						174,188,728
固定資産合計						423,688,644
資産合計						535,503,813
Ⅱ 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金	3月分社会保険料他					12,311,189
1年以内返済予定リース債務	シャープファイナンス					2,558,994
職員預り金	3月分源泉所得税他					1,056,470
賞与引当金						8,233,449
流動負債合計						24,160,102
2 固定負債						
リース債務	シャープファイナンス					1,281,656
固定負債合計						1,281,656
負債合計						25,441,758
差引純資産						510,062,055

事業実績統括

今年度は全施設目標として『心に寄り添う ゆとりの介護』を掲げ、利用者様の生きがいと、安心安全に務め、施設と地域の方とご家族様との交流を目的とした行事(総合防災訓練・夏祭り・敬老会等)については、夜間総合防災訓練のみ地域の皆様の協力のもと5年ぶりに実施することが出来ました。夏まつりと敬老会は準備の段階まで行きましたが、コロナウイルス感染対策のため利用者様と職員とで小規模で実施されました。

★入所施設においては、個々のケアプランに沿って食事・排泄・入浴・衛生管理・褥瘡予防・生活リハビリ・認知症への対応等各委員会、各職種との連携を図り一人ひとりに寄り添い安心安全で生きがいの持てるサービス提供に努め、各行事もコロナウイルス感染対策のため縮小しての実施ではありましたが利用者様の笑顔を見る事が出来ました。

★給食面においては、栄養ケアマネジメントに基づき、嚥下困難食、低栄養者、食事摂取困難者の食事提供には食事形態の見直しや一人ひとりの栄養状態の把握と嗜好把握、安全で美味しい介護食・嚥下食の提供に務め、郷土色や季節感を味わっていただくための献立の工夫や、お誕生日の祝膳や希望食はとても喜ばれた。昨年始めた配食サービスも順調に推移し、調理員の手作りのお弁当が美味しいと良い評価をいただきました。

★医療面においては、利用者様の健康管理と体調変化の早期発見に努め、主治医との連絡を密にしご家族様の意向を確認しながら対応し、定期通院や緊急時の通院介助にも努めた。また、他職員との連携を保ちながら寝たきりの方や経管栄養の方の離床を進め、身体機能の維持に繋げることもできた。更には、ご家族の希望で終末期の利用者様の外泊も主治医との連携のもと実施することが出来ました。

3月には県感染対策コンサルテーション指導〔県保健所・感染専門看護師〕を受け、施設内での感染予防対策を学び、感染症対策に対する見直しをすることが出来ました。

★短期入所生活介護においては、利用者延べ人数(136名) 延べ日数(2,711日)の実績となり、各居宅事業者からのプランに添って定期的利用、長期利用、緊急時利用、越冬利用とご本人とご家族の心身負担軽減を図り、施設の中での日常生活の関わり・行事や余暇活動・生活リハビリを通して意欲と自信に繋げ生きがいを感じて頂くよう努めました。

★居宅介護支援事業所においては「介護支援相談センター」と名称変更し、町のランチとして一年が過ぎ、計画書作成件数(996件)、介護予防(64件)・総合事業利用数(503件)と限られたサービスの中で利用者様やご家族様の意向に添ったサービス提供を念頭におき、介護保険制度に基づいた保険医療サービスと福祉サービスと地域密着型の相談機能を中心にランチとしての役割を果たすことができた。

★デイサービスにおいては、利用者延人数5,187名(内総合事業利用者808名)コロナ感染により6日間の休業があり延べ日数359日となりました。健康状態の確認、機能訓練、入浴、食事、余暇活動等人と人との交わりの中で生活意欲を持たせ、心身の健康を保つことを目標として個々に合ったプログラムで過ごしていただき、家庭での生活助長につなげている。隔週の行事やスナップ写真を載せた広報誌は好評でした。

★グループホームにおいては、9名での共同生活を営み家庭的な環境の中で、その人らしい生活を念頭に精神の安定を図り、食事・入浴・健康管理(通院介助)を含めケアマネジメントに添って、一人ひとりの日常を支えながら過ごすことができた。今年は園外行事としてアオーネ白神へ5年ぶりの遠足に出かけることができた。

共用型通所サービスは利用延人数(166名)・運営推進会議は4回(他コロナ感染の為2回は書面による)開催しました。

★リハジム「らしかる」においては、介護予防・認知症予防・機能訓練等「自分らしく、在宅生活を継続可能」にするためのリハジムとして開設3年。利用している方は延人数(632名)。マシントレーニングのほか商店街を利用した「活動」と「参加」と題して地域と外気を感じて「心のリラクゼーション」と好評を頂きました。

★介護実習センターにおいては、一人暮らしの方2名が越冬のため利用され、食事・入浴・健康管理・生活の相談・通院介助・緊急時の対応等サービスの充実を図り心身ともに明るい生活が送れるよう支援した。

今年度もコロナ感染により計画していた行事やご家族との面会が規制され利用者様やご家族に大変ご迷惑をおかけいたしました。来年度こそは、と毎年思うところです。

職員一同研鑽を積み安心安全に努めて参ります。